

令和3年度 志教育全体計画

宮城県岩出山高等学校

校 訓	
志(こころざし) ・ 和(わ) ・ 道(みち)	

本校の教育目標	
1	創造力に富み、情操豊かにして道義感の強い人間の育成
2	自主的・積極的な精神の涵養と、健康で明るい人格の育成
3	国家社会の発展に寄与し得る国民の育成

生徒の実態、教師の願い	
・	人懐こい生徒、純朴な生徒が多い。7割は就職、3割が進学の目標をもっている。
・	場面ごとに目標を持ち、何ごとにも挑戦する心と、課題解決の意識を持って前向きに学校生活を送ってほしい。

保護者や地域の願い	
・	社会的なルールやマナーを守る姿勢をもち、地域を支える素直で明るい生徒になってほしい。
・	自ら社会性を育み、郷土愛をもって地域イベントやボランティアに積極的に参加する生徒になってほしい。

「志教育」の目標	
1	目標を持って自己実現のために努力し続ける向上心
2	思いやりを大切にして人とのつながりをもつ和の心
3	人としてあるべき道を自ら学んでいく自律的な態度

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
地域探訪や地元地域イベント、フィールドワーク、職場体験学習などを通して、地域の人々やグループの間でのコミュニケーションを図ることによって、相手の立場を尊重した人間関係の大切さを理解させる。	学校職場見学や職場体験学習、進路別ガイダンス、OB等リレー講座などを通して、それぞれの適性を理解させ、自らの将来像をもたせることで、自己実現に必要な具体的課題に取り組ませる。	地域イベント（政宗公まつり、食楽まつり）への参加、清掃活動などのボランティア活動を通して、地元社会の一員としての自覚と役割意識を高め、社会への帰属意識を育む。

各教育活動における取組の観点	
各教科	各教科の基礎・基本の確実な定着を図り、幅広い教養を身につけるとともに、深い考察力や的確に判断する力を養う。
道徳	自らを律し、他者を尊重する精神を身につける。また、集団の中での果たすべき役割を自覚し、仲間と協力しながら責任を持ってやり遂げる精神を養う。
総合的な探究の時間	地域学習や様々な体験学習を通して、社会とのかかわりについて考えさせる。また、調べ学習等を通して、問題を見つけ解決する能力を養うとともに社会に貢献することの意味を考えさせる。
特別活動	学校行事等を通して、ホームルームの一員として参加・活動し、望ましい人間関係を形成する。自主性・協調性を重んずる態度を育てる。
その他	身だしなみを整え、部活動、ボランティア活動等を通して、自己肯定感を高め、心身の調和を図る。

各学年の取組内容	
1年	① 新入生オリエンテーション ② 進路オリエンテーション ③ 地域探訪、フィールドワーク ④ 企業出張説明会等の進路ガイダンス ⑤ 学校職場見学 ⑥ 悠備館タイム（調べ学習）発表会 ⑦ 先輩に学ぶ会
2年	① 進路オリエンテーション ② 進路ガイダンス・各種進路セミナー ③ 企業出張説明会 ④ 職場体験実習 ⑤ 先輩に学ぶ会
3年	① 進路オリエンテーション ② 進路別ガイダンス ③ 学校職場見学 ④ 面接指導及び模擬面接 ⑤ 進路希望先の事前見学 ⑥ 進路希望先の決定と試験対策 ⑦ 企業説明会、進路達成セミナー

家庭との連携	
PTA活動や学校評価、授業公開などの機会や学校発行物の配布を通じて、情報交換と共有を図り、生徒の健やかな成長のための理解と協力を得る。地域に貢献できる人材の育成を目指し連携共働する。	

地域・企業との協働	
地域イベントへの参加やOB等リレー講座、職場体験学習、企業出張説明会などの講話・体験を通して、社会貢献の意義や地域の支援を自覚することにより、勤労観や社会性を育成する。	